やさシティ、まつど。
matsudo

松戸市報道資料
令和７年８月２５日

地域共生社会普及啓発講演会

「みんなの社会的処方 ～人のつながりで元気になれる地域をつくる！～」を開催します

近年、地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境が変化しています。人と人とのつながりや地域とのつながり、市民一人ひとりの活動そのものが誰かの薬になる「社会的処方」について講演会を開催いたします。

医師として多くの患者と向き合いながら地域における「社会的処方」を実践されている、川崎市立井田病院の西 智弘（にし　ともひろ）先生にご講演いただきます。

●日　時　令和７年１０月２２日（水）１３時３０分～１５時（１３時から開場）

●会　場　松戸市民劇場（住所：松戸市本町１１番地の６）
※駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

●講　師　西　智弘氏（川崎市立井田病院　かわさき総合ケアセンター　医師）
抗がん剤治療を中心に、緩和ケアチームや在宅診療に従事。
「暮らしの保健室」や「社会的処方研究所」の運営を中心に「病気になっても安心して暮らせるまち」をつくるために活動している。

西　智弘氏

●対象者　市内在住、在勤、在学の方

●定　員　先着２００名

●費　用　無料

●申　込　９月１日（火）から１０月８日（木）まで
申し込みフォームまたは電話で地域共生課まで。
電話番号：０４７－７１０－３２００
※定員に満たない場合は１０月９日から電話で受付いたします。

申し込みフォーム

【本件に関する問い合わせ先】
〒２７１－８５８８　千葉県松戸市根本３８７－５
松戸市総合政策部地域共生課　☎０４７－７１０－３２００
ＦＡＸ０４７－７０１－５７６７　✉ mccomkyousei@city.matsudo.chiba.jp

令和7年度　松戸市地域共生社会普及啓発講演会

matsudo

人のつながりで
元気になれる地域をつくる！

みんなの社会的処方

先着
200名
無料・要申込
〆切　10/8(水)

「孤立」と無縁の人なんていない…
孤立という病を治すためには？

市民一人ひとりの活動そのものが
「孤立」という病の薬になる･･･
「社会的処方」について、西先生の活動事例を
交えながら講演いただきます

社会的処方とは 医学的な薬の処方だけでなく
地域の人のつながりやコミュニティを処方すること

講　師

- 川崎市立井田病院
  かわさき総合ケアセンター 医師
- 一般社団法人プラスケア
  代表理事

西 智弘 氏

プロフィール

抗がん剤治療を中心に、緩和ケアチームや在宅診療に従事
「暮らしの保健室」や「社会的処方研究所」の運営を中心に「病気になっても安心して暮らせるまち」をつくるために活動している

2025年
10／22 水
13:30～15:00（13:00開場）

会場：松戸市民劇場（松戸市本町11−6）

※ 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください

- 手話通訳・要約筆記あり
- 一時保育あり（要申込）

お申込みはこちらから！

申込みフォーム

申込みフォーム または
下記電話番号 よりお申込みの上
当日お越しください
申込〆切　10／8(水)

※定員に満たない場合は10／9から電話で受付いたします

主催・松戸市｜問い合わせ先・松戸市総合政策部地域共生課
TEL：047－710－3200（土日祝日を除く 8:30 ～ 17:00）
E-mail：mccomkyousei@city.matsudo.chiba.jp